

# 花澤希望

18期生一令和2年度卒一  
慶應義塾大学 環境情報学部



52 東京都立科学技術高等学校  
異プロセスの機分解によるリサイクル技術に関する研究

### 国際学会で研究成果を発表!

国際学会で、最先端の研究成果を発表し、世界中の研究者から注目を集めた。発表の場では、異プロセスの機分解に関する研究成果を発表し、世界中の研究者から注目を集めた。発表の場では、異プロセスの機分解に関する研究成果を発表し、世界中の研究者から注目を集めた。

PDF全文はこちらから!

▲研究成果は日経サイエンスにも掲載。  
高校生の論文が世界最大の学術書誌・  
引用データベース「Scopus」に掲載  
される快挙を達成しました。

## Life-changing Learnings



人生を変えた、学びの記憶。

### 研究に明け暮れた日々。その集大成、 論文が国際ジャーナル誌の査読を通過

在学中、研究活動に打ち込み、数多くの成果を上げる。研究成果をまとめた論文は世界最大級の学術書誌・引用データベースScopusに掲載され、国際ジャーナル誌の査読を通過するなど快挙を達成している。

科技校在学中は科研部・生活科学班の仲間とともに「臭素化プラスチックの熱分解処理における組成比の異なるハイドロタルサイト添加による効果」というテーマで研究を重ね、研究結果を論文にまとめ上げました。この論文は世界最大級の学術書誌・引用データベースであるScopusに登録されています。また、課題研究では「Br系プラスチックの添加物における熱分解の影響と効果」というテーマで数多くの研究発表会に参加し、プレゼン力を鍛えることができました。

これらの活動の集大成として、令和2年度USJ学生研究発表会に学校代表として参加し、研究成果が国際ジャーナル誌の査読を通過。論文が掲載されたときは、本当に嬉しかったです。

他の高校では学ぶことのできない、レベルの高い知識に触れ、課題研究や学会での発表など貴重な経験を積むことができたのは、科技校生だったからこそだと思っています。この学びは、大学生になった今もあらゆる面で役立ち、新たな発見に至る道標となってくれています。

最初は「面白そうだな」という興味があれば大丈夫。他では味わうことのできない、一味も二味も違う高校生活を送りたい人には、ピタタリの学校だと思っています。